

# プレスリリース

## 菅木志雄展

- 第1回 9月7日(土)～9月14日(土)  
第2回 9月21日(土)～10月5日(土)  
第3回 10月12日(土)～10月19日(土)

東京画廊+BTAP | 東京

〒104-0061 東京都中央区銀座 8-10-5 第4 秀和ビル 7階

TEL: 03-3571-1808 / FAX: 03-3571-7689

東京画廊+BTAP では、菅木志雄展を開催いたします。本展は、アーティストが過去に弊画廊で制作したインスタレーション作品を、3回にわたって展示するものです。

菅木志雄は1960年代末から1970年代初めに現れた「もの派」と呼ばれる美術動向を代表するアーティストです。木、金属、石、コンクリート、ビニールなどの自然物や人工素材を、加工せずに空間に配置し、そこで生まれる光景を「状況(景)」と呼び作品としてきました。とくに、スケールの大きいインスタレーション作品において異なる素材を大胆に組み合わせることで、物質とそれを取り巻く空間の関係性を現出させています。

東京画廊では1976年から計16回個展を開催してきましたが、その度に菅は意欲的に新作を発表してきました。とりわけ、画廊の空間を満たすインスタレーション作品は、菅の制作の根底にある空間概念を理解する上で非常に重要なものです。本展では、それら、過去のオリジナルの作品をアーティストが監修して再展示いたします。空間と作品との相互の関係を再び作り出そうとする大規模な試みであり、菅が本来の力量を発揮した作品を続けて見られる貴重な機会です。皆様のご来廊を心よりお待ちしております。

東京画廊+BTAP プレス担当: 陳 威達

e-mail: [info@tokyo-gallery.com](mailto:info@tokyo-gallery.com) / website: [www.tokyo-gallery.com](http://www.tokyo-gallery.com)

開廊時間 | (火-金) 11:00-19:00 (土) 11:00-17:00  
休廊日 | 日、月、祝

東京画廊+BTAP | 東京

〒104-0061 東京都中央区銀座 8-10-5 第4 秀和ビル 7階

TEL: 03-3571-1808 / FAX: 03-3571-7689

[www.tokyo-gallery.com](http://www.tokyo-gallery.com)



＜大地の育成＞（2000年）パイプ、バケツ、木箱、砕石、ロープ、310 x 936 x h228 cm

以下の作品を展示する予定です。事情により展示作品が変更になる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

第1回 9月7日（土）～9月14日（土）＜大地の育成＞（2000年）

第2回 9月21日（土）～10月5日（土）＜RESTRIZIONE - Sostenere le cose＞（1994年）

第3回 10月12日（土）～10月19日（土）＜《空間》を敷く＞（1996年）

### 菅木志雄 Kishio SUGA

1944年、岩手県盛岡市生まれ。1968年に多摩美術大学絵画科を卒業以降、国内外で数多くの展覧会を開催してきました。主な個展にミラノのピレリ・ハンガー・ビコッカ（2016年）、ニューヨークのDia Chelsea（2016年）、東京都現代美術館（2015年）、横浜美術館（1999年）、広島市現代美術館（1997年）などがあります。2016年1月に毎日芸術賞を受賞し、さらに同年、ミラノのハンガー・ビコッカにて欧米の美術館では初となる個展が開催されました。

作品は2018年ポンピドゥ・センターとDia Art Foundationにコレクションされた他、テート・モダン、ダラス美術館、M+、グッゲンハイム・アブダビ、スコットランド国立美術館や、東京国立近代美術館、東京都現代美術館をはじめ国内外多数の美術館に収蔵されています。